

ユーザーマニュアル

SHIMANO

内装ハブ

<https://si.shimano.com>



目次




重要なお知らせ	3
安全のために必ずお守りください	4
使用上の注意.....	5
乗車前の日常点検項目	6
各部の名称	7

重要なお知らせ

- ユーザーマニュアルに記載されていない自転車への取付け、調整、交換などにつきましては購入された販売店または代理店へご相談ください。なお、自転車安全整備士、自転車技士など専門知識を有する方むけのディーラーマニュアルはウェブサイト(<https://si.shimano.com>)で公開しています。

安全のため、必ずこのユーザーマニュアルをよくお読みの上、正しく使用し、いつでも確認できる状態にしておいてください。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	危険	「死亡や重傷を負う内容」です。
	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

安全のために必ずお守りください

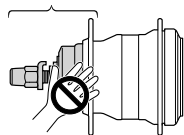
⚠ 警告

- 自転車は、製品によって取扱いが多少異なることがあるため、ブレーキレバーへの入力や自転車の操作特性などを含め、個々の自転車のブレーキシステムの適切な操作を十分理解し慣れるようにする。ブレーキシステムの操作が適切でないと自転車のコントロールを失い、転倒や衝突により重傷を負う可能性があります。
- 製品の分解、改造はおこなわない。動作不良をおこし、突然に転倒して重傷を負うおそれがあります。
- 乗車前に車輪が固定されていることを確認する。転倒や衝突により重傷を負う可能性があります。

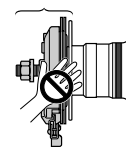
⚠ 注意

- シフトレバーは必ず1段ずつ（11段ハブの場合は1段もしくは2段ずつ）変速操作する。その際、ペダルの踏力は弱い状態でおこなう。強くペダルを踏んでいるときに、無理やりシフトレバーを操作したり、一気に変速したりすると、足がついていかにペダルから足を踏み外し、転倒事故などの可能性があります。また、シフトレバーを一気に変速させるとアウターケーシングがシフトレバーから飛び出す場合があります。変速が終わると元に戻るため、機能への影響はありません。
- 長い下り坂でブレーキを連続してかけ続けない。コースターブレーキやローラーブレーキの場合、ブレーキ内部が高温になりブレーキの効きが弱くなったり、内部のグリスがなくなり音が鳴る、またはブレーキの効きが急に強くなるなどの異常が発生する場合があります。油圧ディスクブレーキの場合、ブレーキレバーストロークが急激に増加しブレーキが効かなくなり重傷を負う可能性があります。
- 慣らし走行をして、ブレーキの制動力の確認をする。
- 走行後しばらく（30分位）は、ブレーキ部周辺に手をふれない。ブレーキを頻繁に使用した場合、ブレーキ周辺が高温になる場合があります。

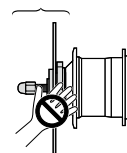
コースターブレーキ部



ローラーブレーキ部



ディスクブレーキ部



使用上の注意

- 内装ハブは、変速構造による音が発生します。異音などが感じられる場合は販売店にご相談いただくか、ディーラーマニュアルを参照してください。
- 11段ハブの場合のメンテナンス
 - (1) ハブシェルにあるオイルポートボルトは、オイル交換時に使用するボルトです。オイル交換時以外は、絶対に緩めないようにしてください。オイルが漏れて飛び散ることがあります。
 - (2) 製品の性能を維持するために、使用開始から最初は1,000 km、その後は1年間に1度（頻繁に乗車される場合は2,000 kmごと）を目安に、販売店または代理店で、内部のオイル交換などのメンテナンスを相談してください。厳しい使用条件下で乗車する場合は、より頻繁なメンテナンスが必要になります。
- その他ハブの場合のメンテナンス
 - (1) 製品の性能を維持するために、使用開始から最初は1,000 km、その後は1年間に1度（頻繁に乗車される場合は2,000 kmごと）を目安に、販売店または代理店で、内部のオイルメンテナンスを相談してください。厳しい使用条件下で乗車する場合は、より頻繁なメンテナンスが必要になります。また、メンテナンスの際は、シマノ内装ハブ専用グリスまたはオイルキットを推奨します。専用グリスまたはオイルキットを使用されない場合、変速機が正常に作動しないなどのトラブルの原因となる可能性があります。
- 内装ハブは完全防水ではありません。ハブが浸水するような場所でのご使用、高圧洗浄は内部の錆の原因となりますのでお控えください。
- スプロケットは定期的には中性洗剤で洗浄してください。また、チェーンを中性洗剤で洗浄し注油することも、スプロケットおよびチェーンの寿命を延ばす効果があります。
- チェーン飛びが発生するようになった場合は、スプロケットとチェーンを販売店または代理店で交換してください。
- ベルクランク部分には、絶対に足をかけないでください。変速不具合の原因となります。
- 変速時は、ペダルを止めるかペダルの踏力を弱くして変速してください。スムーズに変速できます。また、E-BIKEなどでペダルを強く踏みながら変速した場合、一時的に大きな音が発生する事がありますが、異常ではありません。
- 変速操作はよく練習してください。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の経年劣化は保証いたしません。
- 最大限の性能を発揮するために、シマノ製の潤滑剤とメンテナンス製品の使用を強くお勧めします。

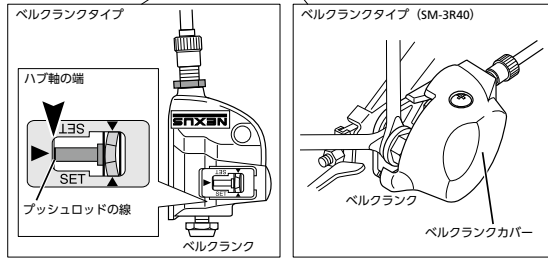
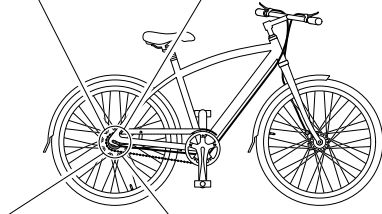
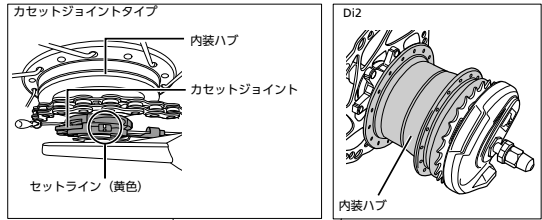
乗車前の日常点検項目

乗車前には下記に記載する項目を点検ください。異常のあった場合は販売店または代理店へご相談ください。

- 変速はスムーズに行えますか。
- エレクトリックワイヤーは断線していませんか。
- 操作時にふだんと異なる音はしませんか。

各部の名称

内装ハブの仕様により構成部品は異なります。





製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口

☎ 0570-031961

Fax. 072-243-7847

株式会社 シマノ

〒890-8577 堺市堺区老松町3丁77番地